

「再発見！環境フォトコンテスト2022」受賞作品

のこしたい部門



最優秀賞：「羽衣藻の咲く頃」

小呂池は自然の宝庫です。新緑、紅葉、雪景色等、四季折々に素晴らしい景色が見られます。羽衣藻の小さい花の咲く頃前に撮りに行きました。糸状に細かくさけた葉を羽衣に例えたものです。お盆にやって来るこうした白い天女のような藻の花です。市外からの訪問者が数名見られました。

(2022.8.9 小呂町)



優秀賞：「稲刈り体験」

緑丘小学校5年生全員の皆さん、5月に同校西にある小久井農場の4反の田をお借りして田植えをしました。この度、そのコシヒカリの稻が一面に黄金に実ってきましたので、5年生全員で稲刈り体験をしました。この稲刈りは、自然や人とのかかわりの中で命の大切さを学ぶ貴重な体験になりました。

(2022.9.9 美合町)



優秀賞：「カエルの産卵」

今年もモリアオガエルの卵を見つけました。昨年と同じような場所ですが、ちゃんとその下には水たまりがあり、そこではもうポタポタと落ちてきたオタマジャクシが泳いでいました。とても自然豊かな所です。

(2022.6.12 石原町)

なおしたい部門



最優秀賞・地球温暖化防止隊賞

：「間伐手遅れ林」

スギやヒノキを植えた人工林は定期的に間伐や枝払いなどの管理をしなければなりません。
この林は植えてから 30 年ほどは管理をしていましたが、その後の管理を行っていないので木が密になり地面に日光が当たらず下草が全く生えていません。土砂崩れの原因になります。

(2022.1.27 桜井寺町)



優秀賞：「ゴミはお持ち帰りを！」

大門地区には自然豊かな緑地、公園が多くあります。家族連れも多いです。しかし空き瓶、ペットボトル、レジ袋などを公園の隅でよく見かけます。帰る時には今一度、周囲を見て下さいね！

(2022.5.22 大門 3 丁目)



優秀賞：「老体に鞭打って咲く桜」

伊賀川の桜並木は岡崎公園と並び桜の名所として知られています。1939 年から約 2600 本の若木が植えられたことに始まります。さすがに疲れてきている桜もあり無残な姿をさらしています。

(2022.4.5 稲熊町)